

評価の観点・観点の趣旨・評価方法 <数学科>

	観点	観点の趣旨	評価材料方法
I	知識・技能	<p>○数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。</p> <p>○事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理する技能を身に付けている。</p>	<p>① 定期考査</p> <p>② 単元テスト</p> <p>③ 課題や問題集への取り組み</p>
II	思考・判断・表現	<p>○数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。</p>	<p>① 定期考査</p> <p>② 単元テスト</p> <p>③ 課題や問題集への取り組み</p>
III	主体的に学習に取り組む態度	<p>○数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。</p>	<p>① 授業、課題への取り組み</p> <p>② 小テスト</p> <p>③ 定期考査</p> <p>④ 提出物の内容 (ノート・問題集等)</p>